

[5] 保守・点検

電力量計を正しく使用していただくためには、次のような保守・点検をしてください。

(1) 日常点検項目

- ① 外周部に破損した部分はないか。
- ② 端子などに過熱による変色がないか。
- ③ 異常音・臭気はないか。
- ④ カバー内部に水滴が付着し計量値の読取りに支障がないか。
- ⑤ ごみ・ほこりの付着、水滴の付着で計量値の読取りに支障があったり、通電部の絶縁劣化原因になったりしていないか。
- ⑥ 検定有効期間を過ぎていないか。

(2) 定期点検項目

- ① 絶縁抵抗測定
- ② 負荷特性
- ③ 始動電流
- ④ 潜動

上記を測定記録し、著しい変化が発見された場合には、注意してその原因を確かめてください。

(3) 故障の点検と処置

電力量計に外傷もなく、外観上破損していないにもかかわらず計器の計量値に異常がある場合は、次の表を参考に点検し、原因を取り除いてください。

故障の現象	原因	調査ポイントまたは故障発生理由
計量しない	計器の接続誤り	接続上の注意事項を参照
	ヒューズ付VTのヒューズ溶断	VTの二次側の短絡
	試験用短絡片のかけ忘れ(単独計器の場合)	接続上の注意事項を参照
負荷電力に対し同一比率で過大または過小計量する場合	付属変成器と計器の定格値の相異、乗率の読みまたは記入誤り	銘板記入事項の照合、計器には付属変成器の定格が記入してある
過小計量	計器の接続誤り	接続上の注意事項を参照
	ヒューズ付VTヒューズ溶断(全回路ともかけ忘れと計算しない)	VTの二次側の短絡
	試験用短絡片のかけ忘れ(全回路ともかけ忘れと計算しない)	接続上の注意事項参照
	電力潮流	電力潮流のある場合には、逆転防止装置を付属した計器を使用する
逆回転する	計器・変成器などの接続誤り 電力潮流がある場合	接続上の注意事項を参照